



点で支える心地よさ。

身体に感じる心地よい凹凸感。
表面独自の凹凸4層構造が体圧を分散させ快眠ラインを保ち、横向き寝にも対応。
質の高い眠りへと誘います。



質の高い眠りをもたらすマットレスで、明日も元気に。

良質な睡眠は、健やかな暮らしに欠かせません。質の高い睡眠で心身のコンディションを整えるためにも、一人ひとりに最適な寝具が必要です。そこで、&Freeのマットレスが役立ちます。中身はクッション性に優れたウレタン素材で、点で支える独特な凹凸構造が体圧負荷を分散しつつ、自然な寝姿勢を保持。仰向け、横向きなど、さまざまな寝姿勢に対応し、寝返りもスムーズです。通気性にも優れていて、ムレを軽減するなど、機能面から皆さまの快眠をサポートするマットレスです。

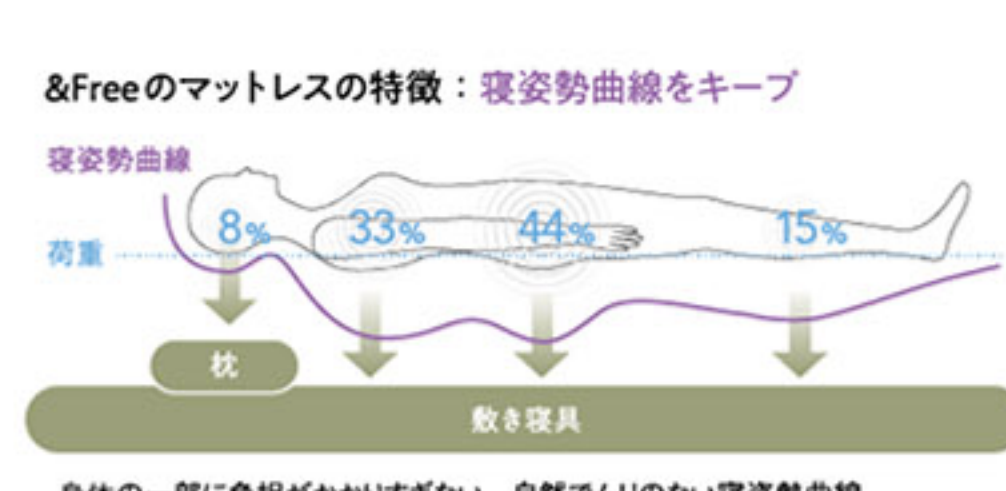


&Free マットレス SA

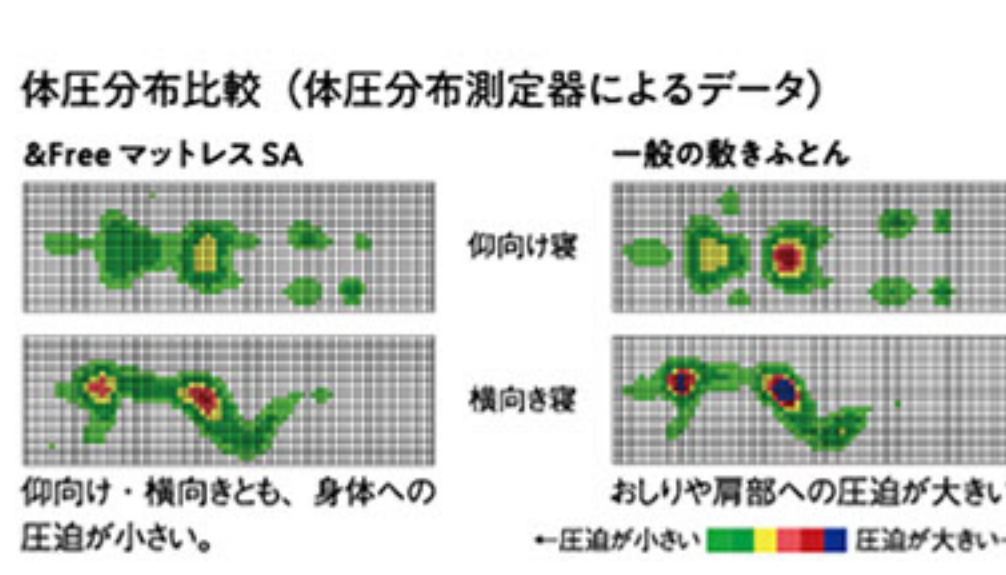


体圧分散 × 寝姿勢保持

クッション性に優れたウレタン素材の表面を凹凸構造にすることで、ボディラインに合わせてマットレスがなめらかにフィット。体圧負荷を分散します。ウレタン素材のベース部が身体をしっかり受け止めて、自然な寝姿勢をキープ。仰向け・横向き・寝返りも快適で、質の高い睡眠へ導きます。



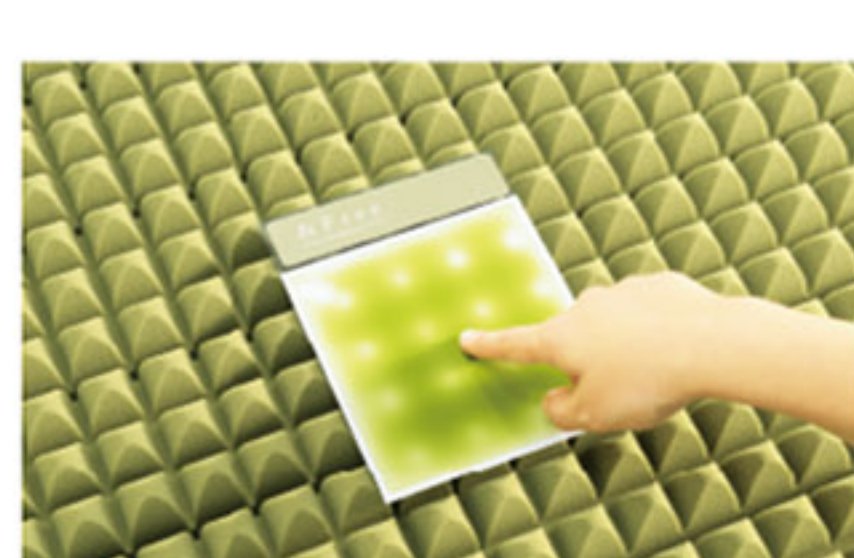
身体の一部に負担がかかりすぎない、自然でゆがみのない寝姿勢をキープ



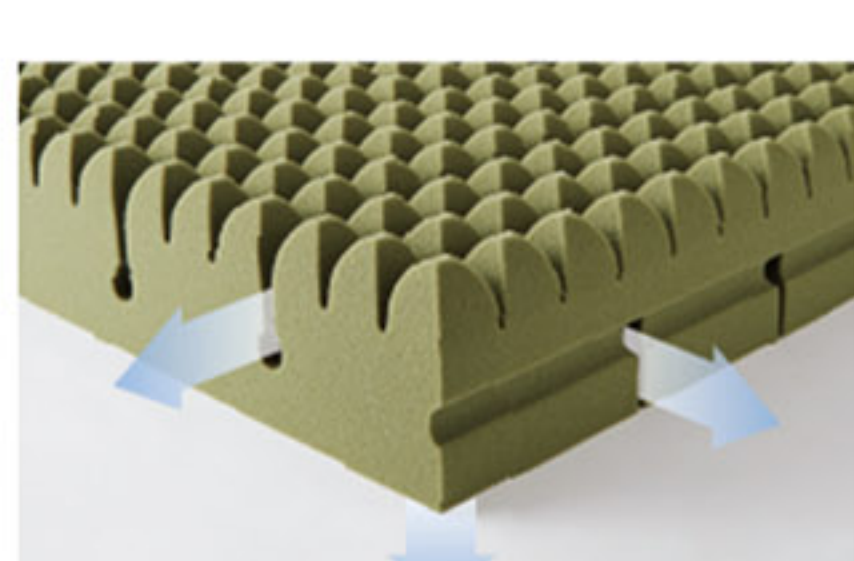
体圧分布比較 (体圧分布測定器によるデータ)

点で支える

表面を凹凸構造にすると、点と点の間に隙間が確保されます。点で支えることで、接触面の血行を妨げにくくする効果が期待できるとともに、身体への負担を軽減します。



点で支えるマットレスの圧迫部分に隙間をつくります。



縦方向と横方向の通気路で通気性が向上。

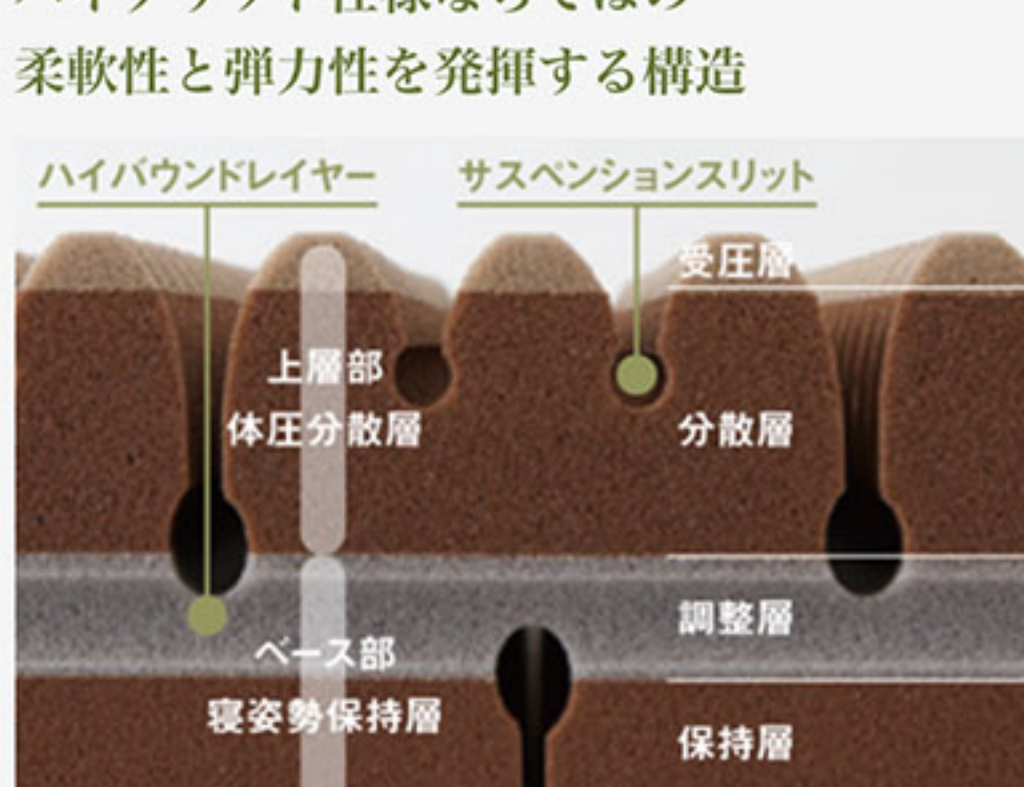
優れた通気性

ウレタンの通気を促す構造により、湿気や汗を拡散・放湿する機能を発揮し、睡眠中の不快感を軽減します。

柔軟性と弾力性を兼ね備えたハイブリッド仕様

&Free マットレス SG

ハイブリッド仕様ならではの柔軟性と弾力性を発揮する構造



4層の異なる素材による特殊立体クロススリット構造。上部部表面の1680個の点が、身体を受け止めます。

クロススリット×通気孔で湿気や汗の拡散を促進



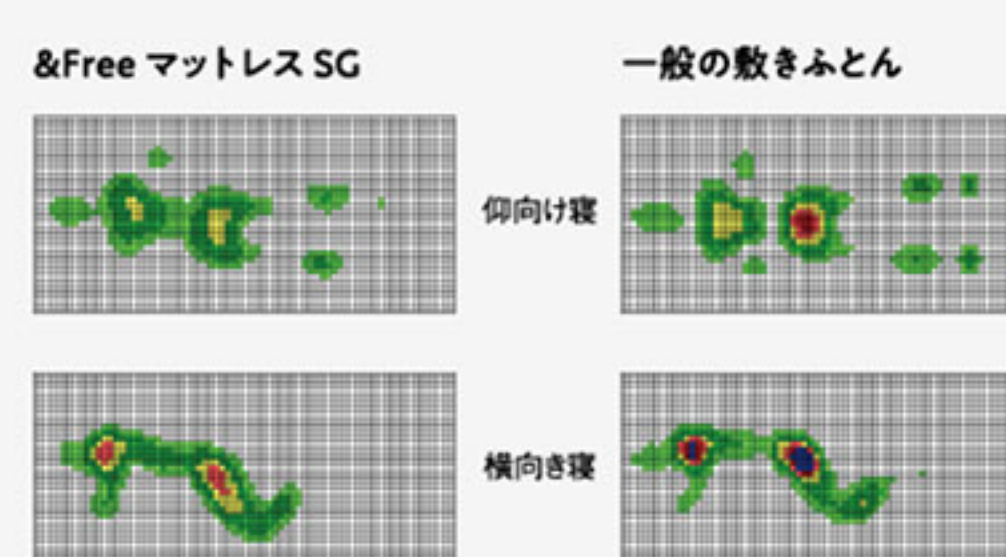
縦横にクロスする66本のスリット (通気路) と上下に貫通した63個の通気孔により、通気性がアップ。

寝返りしやすく、自然な寝姿勢をもたらす独自構造



ハイバウンドレイヤーによる高度なクッション性や、ベース部の硬めの素材と独自構造が身体を支えます。

体圧分布比較 (体圧分布測定器によるデータ)



体圧分布比較 (体圧分布測定器によるデータ)

&Free マットレス SG

レギュラー／ハード

4層の異なる素材による、特殊立体クロススリット構造は、柔軟性と弾力性に優れ、眠りの質をさらに高めます。



| レギュラー [FE0654] |
|---------------------------------|
| シングル 9×97×195cm ¥165,000 (税込) |
| セミダブル 9×120×195cm ¥198,000 (税込) |
| ダブル 9×140×195cm ¥231,000 (税込) |

[配色] ブラウン
■表地 (消臭加工) : レーヨン83% ポリエステル17%
側面・裏地 : 綿100%
/詰めもの : ウレタンフォーム140N
■三つ折り

| ハード [FE0654] |
|---------------------------------|
| シングル 9×97×195cm ¥187,000 (税込) |
| セミダブル 9×120×195cm ¥220,000 (税込) |
| ダブル 9×140×195cm ¥253,000 (税込) |

[配色] グレー
■表地 (消臭加工) : レーヨン83% ポリエステル17%
側面・裏地 : 綿100%
/詰めもの : ウレタンフォーム170N
■三つ折り

消臭加工 エアータクノロジー

3年保証 ※3年保証対象は中材のウレタンフォームのみとなります。 ※保証の詳細はこちら

消臭加工 エアータクノロジー

3年保証 ※3年保証対象は中材のウレタンフォームのみとなります。 ※保証の詳細はこちら

販売店のご案内 >

マットレスのお手入れ

ここでは、一般的なお手入れ方法について説明しています。
商品によって扱い方が異なるため「取り扱い絵表示」や「注意書き」にしたがって、正しい方法でお手入れをしてください。

カビを発生させない

マットレスは原則、丸洗いや天日干しができません。一度カビが発生してしまうと完全に除去することは難しいため、何よりもカビを生えさせないようにすることが重要です。

マットレスを直接床に置かない

直接床に置くと、冬は床との温度差によって結露し、夏は汗の抜け口がないためカビの原因に。

マットレスに直接寝ない

直接寝るとマットレスが汗を吸収してしまうので、必ずベッドパッドを使用。シーツ、ベッドパッドはこまめに替えるか洗濯を。

ベッドの下に収納しない

ベッドの下に収納ボックスを置くと、通気性が悪くなりカビの原因に。もし置く場合は、定期的な収納ボックスを出して換気を。

除湿シートを使う

カビ対策に効果が感じられないときは除湿シートを使用。また、カビが生えてしまったら、マットレスに直接日光を当て、干すことでカビの繁殖を防止しましょう。